

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和元年12月11日

地区名	篠ノ井共和地区
事業名	りんごを生かした地域振興、鯛焼き振る舞い
団体名及び 代表者名	(団体名) 共和ゆめクラブ (代表者名) 代表 庄田いづみ (連絡先) 篠ノ井小松原203 TEL292-5001

■事業概要

共和地区の地域を代表する特産のりんごを生かした地域振興をめざし

- 1、りんご鯛焼きを開発
- 2、共和園芸農業協同組合のメイン事業、「ふじまつり」の会場で、りんご購入に訪れた人に振る舞い、試食してもらう
- 3、りんごの取引業者に試食してもらい、共和の新しい名物としてPR
- 4、共和地区区長会のメンバーに食してもらい意見を訊く
- 5、今回の成果をふまえて、りんごの加工品開発を通して地域内外の交流を広げる

【総事業費】

202,380円

【補助金額】

150,000円

【活動写真】



※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

本事業は、共和地区を代表するリンゴに、加工品を通して新しい魅力を生み出すキックオフ。材料は地元のリンゴに加え生地に米粉をつかうなど地産地消にこだわった。試食の評判は高く、「いつから販売を始めるか」など期待のこえも多く聞かれた。また、地域振興についても多くの人から大切だという意見が聞かれた。共和地区の一体感を醸成に一役買える展望が見えた。

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	アンケートなどの意見を生かしてさらに美味しい鯛焼きをめざす			

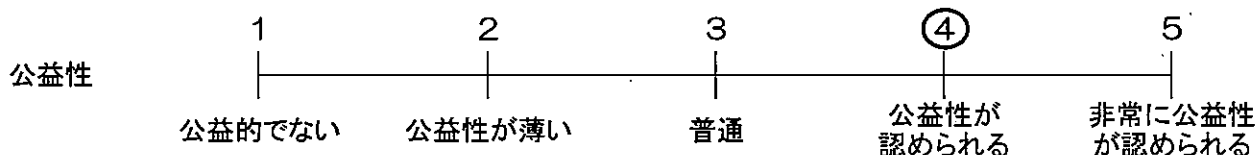
■今後の取組予定

来年は販売を目指す。焼き方の技術を高め冷凍保存なども検討したい。また、地元のイベントや地域外でのPRも進めたい

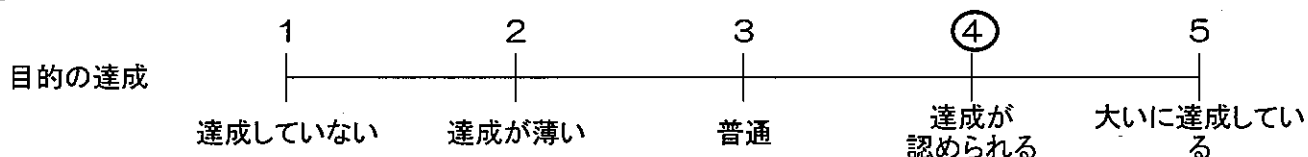
事業区分

評価項目

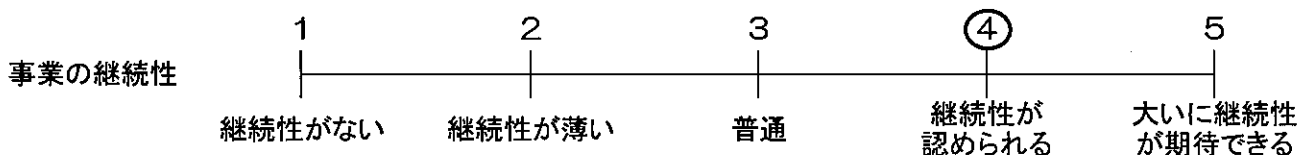
① 不特定多数者の利益また地域の利益につながる活動である



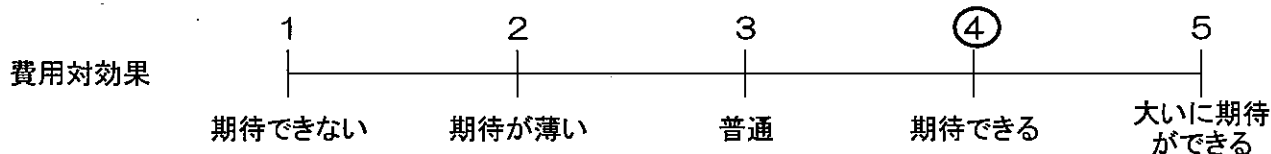
② 予定通り目的を達成している



③ 活動効果の継続性をどの程度期待できる



④ 費用に対して効果が期待できる



支所長の総合評価

農業経営と農家生活の向上に意欲的な女性農業者を長野県が認定する「農村生活マイスター」の資格を持つメンバーと共和地区地域委員長が設立した「共和ゆめクラブ」では、りんごの産地としての特色を生かし、共和産のりんごと米粉を使った、全く新しい鯛焼きを制作し、毎年多くの来場者が訪れる「共和ふじまつり」の会場にて振る舞い実施したとのこと。

当日は開店前から長い列ができ、150個制作した鯛焼きは僅か20分で終了する盛況ぶりで、会員が試行錯誤して制作した共和の新スイーツは大人から子供まで好評を得た模様。

共和園芸農業協同組合の全面的な協力により、施設内の加工場を借用することが決まり、来年度には菓子工房の許を取得し本格的な製造・販売を目指して更なる商品開発と鯛焼きの改良に努めているとのこと。

共和地区のりんごは既に地域ブランドとして市内外の確立しているが、それに留まらずりんごを用いた加工品を核にして話題の提供と新たな特産品の開発により、農産物直売場等での販売を目指して継続して今後も活動を行っており、共和地区の地域振興に期待ができる事業である。